

学校教育目標：ふるさと別府を愛し、たくましく生き抜く山中生
～他者と協力して考え、自分の考えを表現できる生徒の育成～

育成を目指す資質・能力：自分の考えを表現できる力

<生徒の実態>

- 全国・県・市の学力調査より、自分の考えや文章内容を要約し表現する問題ができていない
- 山の手中学校の伝統や歴史の認識が不十分である
- 欠席傾向、教室で授業を受けられない生徒が多い

<教師の実態>

- 小グループやペア活動において、思考力・判断力・表現力の向上を目指した授業改善が不十分
- 授業や諸活動での教師による生徒の見取りが不十分
- 配慮を要する生徒への組織的・効果的な支援が不十分

<地域・保護者の実態>

- 進路指導に不安を抱えており、進路指導の充実を期待している
- 統合に関する漠然とした不安を抱えている
- 学校との関わりの希薄化

重点目標

- 1 他者と協働して考える授業の創造
- 2 誰もが安心して学べる環境づくり

キーワード：生徒も教師も困らないように

＝ 重点的取組 ＝ <確かな学力の定着・豊かな心の充実・いじめ不登校の解消に向けて>

授業改善の取組

- 小グループ活動等での意見交流の工夫
- 新大分スタンダードに基づくわかる授業の確立
- 習熟度に応じた学習支援の充実

道徳・特別活動の取組の充実

- 内容項目「相互理解・寛容」「伝統や文化の尊重」の充実
- キャリア形成と自己実現に係る指導・支援の充実

総合的な学習の時間の取組の充実

- 別府学を基軸とし、本校及び校区の伝統や歴史の調べ学習を通じた活学力の向上
- 資質・能力の定着に向け、総合的な学習の時間を基軸とした教科横断的な教育課程の編

教職員の資質向上の取組

- 危機管理能力の向上に向けた研修の実施
- 生徒の見取り、生徒理解の充実に向けた研修の実施
- 働き方改革を意識した事務処理の効率化

保護者・地域との連携の取組

- 防災・減災教育を核とした保護者・地域との連携の充実
- OPTA との災害避難マップの作成

小学校・浜脇中学校との連携の取組

- 育成を目指す資質・能力の共有化
- 円滑な統合に向けての諸会議の開催
- 生徒指導・学習指導のスタンダード化

学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の取組

テーマ：新設校への統合に向け、山の手中学校の伝統・歴史を掘り起こし、新校区に引き継ぐ地域が期待する生徒像をつくりあげよう

＝ 達成イメージ ＝

＝ 生徒 ＝

- 小グループ・ペア活動の中で、自分の考えを持ち、他者との交流の中でしっかり自分の考えを書いたり、発表したりできる。
- 他者の意見をしっかり聞き、互いの違いを尊重すると共に協力して目標達成ができる。
- 校区や学校の歴史等を理解し、新設校に引き継ぐものと新しく作り上げるものを考えることができる。
- 立場の弱い相手に配慮し、安心して授業に取り組むことができる。

＝ 教職員 ＝

- 授業の中で生徒にしっかり考え、表現する時間を確保した授業が実施できると共に質の高い交流活動の実施に向けた工夫ができる。
- すべての教育活動において、丁寧な言動ができ、しっかりと生徒の見取り及び評価ができる。
- データの分析に基づいた短期の PDCA サイクルにより効果的な指導・支援ができる。
- 校内支援会議を核とし、配慮を要する生徒への効果的な支援ができる。
- 学校教育目標の達成に向け、目標管理シートに沿った着実な実践ができる。
- ミドルリーダーを核とし、次代の教育を担う若手教員の人材育成に取り組むことができる。

＝ 保護者・地域 ＝

- 防災・減災教育の取組を通して、本校の教育活動に関心を持つことができる。

＝ 統合に向けての取組 ＝

- 浜脇中学校生徒との交流活動の実施
- 生徒指導及び学習指導のスタンダードの作成
- 育成を目指す資質・能力の確立
- 閉校に向けた準備委員会の開催
- 閉校式の内容の決定
- OPTA・同窓会の解散準備
- 備品の整理 等